

清掃管理業務仕様書

1 清掃目的

- (1) 本仕様書は、橋本市民病院の清掃管理業務の業務基準について規定するものとし、所定の日常並びに定期清掃を主たる任務とし、病院清掃の基準に適合した清掃方法にて施工し、より清潔な医療環境を維持し、患者様に快適で安全な医療生活の場を提供するのみでなく、建材の保全に努めることを目的とする。

2 清掃範囲

- (1) 清掃対象範囲は、別添「清掃作業基準表」「手術部清掃作業基準表」及び「図面」及び駐車場を含んだ建物外周とする。

3 清掃時間

- (1) 清掃は毎日 6 : 0 0 ～ 1 7 : 0 0 の間に実施する。

4 清掃概要

(1) 日常清掃

① 清掃作業基準表

別紙「清掃作業基準表」のとおり、日本医療福祉設備協会が作成する「病院設備設計ガイドライン」に準じ病院内（施設内）をゾーニングし、清掃を実施する。なお、手術部の清掃は実施するが、術間清掃は含まない

② 橋本市民病院清掃作業マニュアル

別紙「橋本市民病院清掃作業マニュアル」のとおり、各ゾーンに適した手順、道具、方法を用いて病院の清掃を実施する。

③ その他作業として

※外周及び駐車場内の清掃を適宜実施する(平成 3 0 年実績：毎日 0.5～1 時間程度)

※手の届く範囲での壁面等除塵・拭き作業を実施する。

(2) 定期清掃

- ① 別紙「清掃作業基準表」及び「図面」に記載のうち、以下の仕様に従い定期的に床面の洗浄、ワックス塗布、剥離作業等を実施する。

(ア)床面洗浄ワックス(2回)：ビニール系床材のうち、診療室、病室等

(イ)床面洗浄ワックス(2回)：ビニール系床材のうち、病棟廊下、事務室等

(ウ)床面洗浄ワックス(4回)：ビニール系床材のうち、共用トイレ、食堂等

(エ)床 面 洗 浄 (4 回)：石床材のうち、エントランスホール等

仕様書 3

(オ)窓 ガラス 清掃 (2 回) : 各窓ガラスの内・外面

(カ)手 術 部 清 掃 (1 回) : 別紙「手術部等清掃作業基準表」参照

※ (カ) 項に、地階・中央材料室及び3階東・産婦人科病棟の清掃を含みます。

② その他作業として

屋外階段の清掃(洗浄)を年1回実施する。

(3) 退院清掃及び部屋換え清掃

- ① 入院患者等の退院もしくは部屋換えとなった場合、病棟責任者の指示により日常清掃・定期清掃とは別に実施する。ただし日曜・祝日には行わない。清掃対象物は主に下記の部位について実施する。

(ア)床の拭き掃除

(イ)鏡みがき

(ウ)洗面・流し台の掃除

(エ)ドアノブ拭き掃除

(オ)備え付けの衣類タンスの掃除

(カ)床頭台・照明器具等、ベッドサイドの掃除

(キ)トイレの掃除

(ク)浴室(個室)の掃除

※平成30年退院清掃実績(年間8,484件対応(月平均707件))

(4) 消毒作業

- ① 医療関連感染防止の観点から、病院担当者との打ち合わせにより各種部位の消毒作業を実施する。
- ② 消毒方法については、病院担当者との打ち合わせにより対象微生物に効果のある消毒薬を、適切な濃度で行うものとする。

5 業務報告

- (1) 月間・年間作業実施計画書、その他必要事項の報告をする。

6 その他の業務

- (1) 消耗品・マット類の保管
- (2) 安全教育・訓練・技術向上のための講習会への参加
- (3) 職員官舎臨時特別清掃作業(平成30年度実績として50件対応)
- (4) 官舎清掃(101、303号)臨時清掃及びシーツ交換対応(平成30年度実績として202件対応)
- ※但し、清掃品質をビジネスホテル並みに保つ事
- (5) 電池廃棄時の絶縁処理

7 業務上の注意事項

(1) 病院施設注意事項

- ① 埃を立てない清掃、静粛な清掃、患者優先の清掃に心がけ、患者が快適かつ安全に医療を受けられるよう、清潔な清掃を実施する。
- ② 医療活動は24時間続いているため、清掃は、適切な時間に、能率的、効果的に行う。
- ③ 医療行為に支障のないように行う。
- ④ 患者の安全性に心がける。
- ⑤ 医療機器に害を与えない。

(2) 一般注意事項

- ① 業務実施に当り、法令、館内規則等を遵守し健全で安全な管理をする。
- ② 作業に使用する材料は品質良好とし、新製品は充分テストの上使用する。
- ③ 盗難火災に留意し作業終了時には窓扉等の施錠、火の元を確認し不要の灯火は消灯する。
- ④ 作業員は一定の作業服を着用し被服は清潔に保ち、また言語動作に注意し、職員、施設利用者及び来訪者に不快の念を与えないようにする。
- ⑤ 清掃用具の取り扱いによる衝撃、汚水の飛散により備品等を汚損しないよう注意する。
- ⑥ 施設の管理保存あるいは美観上必要とされる軽微な作業については、契約金額内において実施するものとする。
- ⑦ 清掃の実施に際しては、清掃作業基準表に基づき、施設利用者並びに職員、来訪者に快適で衛生的な環境を提供し、常に建物の美観を保つこと。また、建物の素材等に悪影響を与えることのないよう注意して実施すること。

8 費用の負担区分

(1) 委託者の負担する範囲

- ① 管理業務上必要な場所、備品、物品保管倉庫等
- ② 管理業務上必要な電話、ガス、水道、電気の使用
- ③ 衛生消耗品類（トイレットペーパー、ポリ袋、石鹼水、汚物入れ等）
- ④ 手術部部材（クリーンウェア、マスク、クリーンキャップ、ゴム手袋等）

(2) 受託者の負担する範囲

- ① 清掃用具一式
- ② 手術部清掃における消毒剤